



宇部市立上宇部小学校
学校だより 3月号
令和5年2月24日発行

年度末を迎えて

宇部市立上宇部小学校
校長 三輪 孝行

年度末を迎え、各学年とも一年間のまとめと共に進級の準備に余念のない日々を過ごしています。そして、6年生は卒業の準備と6年間のまとめに忙しい毎日です。

コロナ禍の折、教育活動を工夫しながらどのように進めようか、何を縮小しようか等、年度当初からいろいろ考えさせられることの多かった令和4年度も、とうとう最後の月を迎えました。これまでマスクの着用を皆さんにお願いしながら教育活動を行ってきましたが、令和5年度以降は、感染症対策をとりながらマスクを外すことを基本とするという社会全体の流れになりそうです。

学校としましては、「子どもたちみんなの安心・安全な学校生活」を最優先に考えますから、学習形態や児童間の距離等を鑑み、感染症対策を十分とることができない場合には、マスクの着用をお願いすることがありますので、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

さて、3月といえば、年間を通して一番大きな行事である『卒業式』があります。今年度、本校の卒業式は、3月17日（金）を予定しています。

卒業式といえば、小学校や中学校、高等学校等の卒業式がありますが、皆さんは御自身が参加された卒業式の中で、どの卒業式が思い出深いですか？私は、小学校の卒業式のことを今でも覚えています。中・高の卒業式と違って、小学校では、呼名をされて返事をする場面があったからではないかと思います。

今年度の卒業生は、どのような立派な返事をしてくれるでしょうか。また、返事だけではなく、式に参加している時の態度すべてが、小学校で学んだことの集大成です。多少失敗はあるかもしれませんが、そこに臨んでいる卒業生の心構えをしっかりと見届けたいと思っています。

今月号が、今年度最後の「学校だより」となります。

令和5年度におきましても、引き続きの御支援・御協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

一年間、どうもありがとうございました。